

北見赤十字病院 がんサロン ほほえみ

ほほえみ通信 Vol 178

2024/12/2
発行

第178回 ほほえみ 開催

11月20日（水）第178回 ほほえみを開催しました。

今回は7名（初めての方2名）と多くの方に参加して頂きました。

参加に際しましては、感染予防対策のためマスクの着用と手指消毒のお願いをさせていただきますので、ご協力をお願い致します。

次回のほほえみは、12/18（水）14時から16時まで

本館3階 特別会議室での開催となりますのでご参加下さい。

10月より事務局が堀から久永に変更になりました。

皆さんこれからよろしくお願いします。

【がんサロン事務局より】

『がん教育』

（がん体験記）

文部科学省では2016（令和28年）年12月に改正された『がん対策基本法第23条』を受け、2018（平成30）年、『学習指導要領』を改正。

これにより『がん教育』を学校の授業の一環として取り扱うことになりました。

○小学校・・・2020（令和2）年度

○中学校・・・2021（令和3）年度

○高 校・・・2022（令和4）年度

から、全面实施となり必修化されたようです。

『がん教育』の目的としては、“がんは身近な病気であること、がんについての正しい理解（がんの原因や早期発見、検診など）を得ること、がんと向き合う人々に対する理解を深めること。そして、自他の健康や命の大切さを学ぶこと”などが挙げられます。

「日本人の2人に1人ががんになる」と言われている時代。子どもの頃から学ぶことは今や大切なことなのかもしれません。

そしてがん患者への、未だにある偏見。社会ががんと向き合っている人たちを理解すること、そしてがんそのものの病を理解することで、この偏見がなくなることを願っています。

（北海道／女性／乳がん／がん患者本人）